

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】令和 3 年 9 月 30 日 (2021.9.30)

【公表番号】特表 2020-531587 (P2020-531587A)

【公表日】令和 2 年 11 月 5 日 (2020.11.5)

【年通号数】公開・登録公報 2020-045

【出願番号】特願 2020-532849 (P2020-532849)

【国際特許分類】

A 6 1 K 38/39 (2006.01)

A 6 1 K 31/015 (2006.01)

A 6 1 K 31/07 (2006.01)

A 6 1 K 31/047 (2006.01)

A 6 1 K 31/202 (2006.01)

A 6 1 K 31/01 (2006.01)

A 6 1 K 31/22 (2006.01)

A 6 1 P 19/02 (2006.01)

A 6 1 P 27/02 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

A 6 1 P 3/02 (2006.01)

A 6 1 K 45/00 (2006.01)

A 2 3 L 33/155 (2016.01)

A 2 3 L 33/10 (2016.01)

A 2 3 L 33/18 (2016.01)

【F I】

A 6 1 K 38/39

A 6 1 K 31/015

A 6 1 K 31/07

A 6 1 K 31/047

A 6 1 K 31/202

A 6 1 K 31/01

A 6 1 K 31/22

A 6 1 P 19/02

A 6 1 P 27/02

A 6 1 P 43/00 1 2 1

A 6 1 P 3/02

A 6 1 K 45/00

A 2 3 L 33/155

A 2 3 L 33/10

A 2 3 L 33/18

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 8 月 19 日 (2021.8.19)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ビタミン A、カロテノイドまたはそれらの混合物と組み合わせられた I I 型コラーゲン源を含む組成物。

【請求項 2】

経口摂取するための栄養サプリメントを含む、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 3】

皮膚に適用するための局所組成物を含む、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 4】

I I 型コラーゲン源が、非変性 I I 型コラーゲンを含む、請求項 1 から 3 のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項 5】

I I 型コラーゲン源が、変性（加水分解）I I 型コラーゲンを含む、請求項 1 から 3 のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項 6】

栄養サプリメントが、個別投薬器の形態である、請求項 1 から 5 のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項 7】

投薬器が、錠剤、カプセル剤、粉末剤などを含む、請求項 4 または 5 に記載の組成物。

【請求項 8】

I I 型コラーゲン源が、ビタミン A と組み合わせられ、ビタミン A がレチノールまたはレチニルエステルを含む、請求項 1 から 7 のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項 9】

I I 型コラーゲンが、カロテノイドと組み合わせられる、請求項 1 から 7 のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項 10】

カロテノイドが、ベータ - カロテン、アルファ - カロテン、ベータ - クリプトキサンチンもしくはそれらの混合物を含むか、またはベータ - カロテン、アルファ - カロテン、ベータ - クリプトキサンチンもしくはそれらの混合物へ変換される前駆体を含む、請求項 9 に記載の組成物。

【請求項 11】

カロテノイドが、ゼアキサンチン、リコピン、クロセチンもしくはそれらの混合物を含むか、またはゼアキサンチン、リコピン、クロセチンもしくはそれらの混合物へ変換される前駆体を含む、請求項 9 に記載の組成物。

【請求項 12】

カロテノイドが、ルテインを含むか、またはルテインへ変換される前駆体を含む、請求項 9 に記載の組成物。

【請求項 13】

個別投薬器が、約 1 mg ~ 約 15,000 mg、例えば、約 20 mg ~ 約 100 mg の I I 型コラーゲンを含有する、請求項 6 または 7 に記載の組成物。

【請求項 14】

I I 型コラーゲン源が、ビタミン A と組み合わせられ、ビタミン A が、約 100 マイクログラム ~ 約 5000 マイクログラムの量でそれぞれの投薬器中に存在する、請求項 6、7 または 13 に記載の組成物。

【請求項 15】

I I 型コラーゲンが、カロテノイドと組み合わせられ、カロテノイドが、約 0.5 mg ~ 約 1000 mg、例えば、約 1 mg ~ 約 150 mg の量でそれぞれの投薬器中に存在する、請求項 6、7 または 13 に記載の組成物。

【請求項 16】

非変性 I I 型コラーゲン源が、カロテノイドと組み合わせられ、I I 型コラーゲン源が、カロテノイドに対して、添加される I I 型コラーゲン源の最低量が約 2 : 1 ~ 約 1 : 1,000 の重量比、および添加される I I 型コラーゲン源の最高量が約 2,000 : 1 ~ 約

1 : 1 の重量比で組成物中に存在する、請求項 1 から 15 のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項 17】

加水分解（変性）II 型コラーゲン源が、カロテノイドと組み合わせられ、II 型コラーゲン源が、カロテノイドに対して、添加される II 型コラーゲン源の最低量が約 2 : 1 ~ 約 1 : 1 , 000 の重量比、および添加される II 型コラーゲン源の最高量が約 30 , 000 : 1 ~ 約 15 : 1 の重量比で組成物中に存在する、請求項 1 から 16 のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項 18】

非変性 II 型コラーゲン源が、ビタミン A と組み合わせられ、II 型コラーゲン源が、ビタミン A に対して、添加される II 型コラーゲン源の最低量が約 10 : 1 ~ 約 1 : 5 の重量比、および添加される II 型コラーゲン源の最高量が約 5000 : 1 ~ 約 100 : 1 の重量比で組成物中に存在する、請求項 1 から 14 のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項 19】

加水分解（変性）II 型コラーゲンが、ビタミン A と組み合わせられ、II 型コラーゲン源が、ビタミン A に対して、添加される II 型コラーゲン源の最低量が約 10 : 1 ~ 約 1 : 5 の重量比、および添加される II 型コラーゲン源の最高量が約 150 , 000 : 1 ~ 約 3 , 000 : 1 の重量比で組成物中に存在する、請求項 1 から 14 のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項 20】

哺乳動物における関節痛を処置するための組成物であって、ビタミン A、カロテノイドもしくはそれらの混合物と組み合わせられた非変性または加水分解 II 型コラーゲンを、健常個体、ならびに膝および他の関節の関節炎を有する個体の両方における関節痛を低減する治療有効量で含む、組成物。

【請求項 21】

経口的に摂取される、請求項 20 に記載の組成物。

【請求項 22】

II 型コラーゲンが、ビタミン A と組み合わせられ、ビタミン A が、レチノール、レチニルエステルまたはそれらの組み合わせを含む、請求項 20 または 21 に記載の組成物。

【請求項 23】

II 型コラーゲンが、カロテノイドと組み合わせられる、請求項 20 または 21 に記載の組成物。

【請求項 24】

カロテノイドが、ベータ - カロテン、アルファ - カロテン、ベータ - クリプトキサンチン、ゼアキサンチン、リコピン、クロセチンまたはそれらの混合物を含む、請求項 23 に記載の組成物。

【請求項 25】

カロテノイドが、ルテインを含む、請求項 23 に記載の組成物。

【請求項 26】

組成物が、個別投薬器の形態であり、それぞれの個別投薬器が、約 1 mg ~ 約 15 , 000 mg、例えば、約 20 mg ~ 約 200 mg の量の II 型コラーゲンを含有し、ビタミン A が組成物中に存在する場合、それぞれの投薬器が、約 100 マイクログラム ~ 約 5000 マイクログラムの量でビタミン A を含有し、組成物がカロテノイドを含有する場合、カロテノイドが、約 0 . 5 mg ~ 約 1000 mg、例えば、約 1 mg ~ 約 150 mg の量で投薬器中に存在する、請求項 20 から 25 のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項 27】

哺乳動物における眼の病気を処置するための組成物であって、ビタミン A、カロテノイドもしくはそれらの混合物と組み合わせられた非変性または加水分解 II 型コラーゲン源を、眼の健康を改善する治療有効量で含む組成物。

【請求項 28】

経口的に摂取される、請求項 27 に記載の組成物。

【請求項 29】

II 型コラーゲンが、ビタミン A と組み合わせられ、ビタミン A が、レチノール、レチニルエステルまたはそれらの組み合わせを含む、請求項 27 または 28 に記載の組成物。

【請求項 30】

II 型コラーゲンが、カロテノイドと組み合わせられる、請求項 27 または 28 に記載の組成物。

【請求項 31】

カロテノイドが、ベータ - カロテン、アルファ - カロテン、ベータ - クリプトキサンチン、ゼアキサンチン、リコピン、クロセチンまたはそれらの混合物を含む、請求項 30 に記載の組成物。

【請求項 32】

カロテノイドが、ルテインを含む、請求項 30 に記載の組成物。

【請求項 33】

組成物が、個別投薬器の形態であり、それぞれの個別投薬器が、約 1 mg ~ 約 15,000 mg、例えば、約 20 mg ~ 約 200 mg の量の II 型コラーゲンを含有し、ビタミン A が組成物中に存在する場合、それぞれの投薬器が、約 100 マイクログラム ~ 約 5000 マイクログラムの量でビタミン A を含有し、組成物がカロテノイドを含有する場合、カロテノイドが、約 0.5 mg ~ 約 1000 mg、例えば、約 1 mg ~ 約 150 mg の量で投薬器中に存在する、請求項 27 から 32 のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項 34】

哺乳動物における脳の健康をサポートするための組成物であって、ビタミン A、カロテノイドもしくはそれらの混合物と組み合わせられた非変性または加水分解（変性）II 型コラーゲン源を、脳の健康を改善する治療有効量で含む組成物。

【請求項 35】

経口的に摂取される、請求項 34 に記載の組成物。

【請求項 36】

II 型コラーゲンが、ビタミン A と組み合わせられ、ビタミン A が、レチノール、レチニルエステルまたはそれらの組み合わせを含む、請求項 34 または 35 に記載の組成物。

【請求項 37】

II 型コラーゲンが、カロテノイドと組み合わせられる、請求項 34 または 35 に記載の組成物。

【請求項 38】

カロテノイドが、ベータ - カロテン、アルファ - カロテン、ベータ - クリプトキサンチン、ゼアキサンチン、リコピン、クロセチンまたはそれらの混合物を含む、請求項 37 に記載の組成物。

【請求項 39】

カロテノイドが、ルテインを含む、請求項 37 に記載の組成物。

【請求項 40】

組成物が、個別投薬器の形態であり、それぞれの個別投薬器が、約 1 mg ~ 約 15,000 mg、例えば、約 20 mg ~ 約 200 mg の量の II 型コラーゲンを含有し、ビタミン A が組成物中に存在する場合、それぞれの投薬器が、約 100 マイクログラム ~ 約 5000 マイクログラムの量でビタミン A を含有し、組成物がカロテノイドを含有する場合、カロテノイドが、約 0.5 mg ~ 約 1000 mg、例えば、約 1 mg ~ 約 150 mg の量で投薬器中に存在する、請求項 34 から 39 のいずれか一項に記載の組成物。